

取信實

三十三

- 受取人名簿はカナ文字で送附いたします。
- 恒久的財産に正誤相違等の不備があった場合には照会等のため返送が要することになります。
- 遺留財産または国庫の所有などやむを得ない理由によって返送が要することになりますのでご了承ください。

TEL 03 (5732) 2611
東京都大田区下丸子1丁目16番6号

城南信用金庫
矢口支店
TEL75014161

收入日誌
 2009
 金 月 日
 金 日 金 日 金 日
 日 3 万 円 以上
 貼 付
 (印 記 欄)
 支 出 額

第3回 キャビネット会議提出案件

役職名 環境保全委員会委員長

氏名 氏. 風間 昭

案件 1. 330-A地区「環境憲章」の一部訂正

語句の一部訂正 及び 加入

案件 2. アクティビティプログラム3カ年計画 一部変更

「330-A 地区 環境問題プログラム」3年目

実施要項一部変更 及び 延長

(注) 3月2日 (金・必着厳守) までに330-A地区キャビネット事務局宛 FAXにてご提出ください。

FAX (03-5330-3370)

ライオンズクラブ国際協会 330-A 地区

環境憲章

(新) ライオンズクラブ国際協会 330-A 地区は、われわれの子孫へ未来を継続するため、ライオンズの奉仕の精神に則り、各クラブ、メンバーが手をつなぎ、地球環境保全活動を推進するものとする。

(旧) われわれライオンズクラブ 330-A 地区はわれわれの子孫へ未来を継続するため、ライオンズの奉仕の精神に則り、地球環境保全活動を推進するものとする。

[説明]

現在、地球環境は地球温暖化、エネルギー問題、資源、廃棄物対策などすでに様々な問題に直面しており、今後、持続可能な社会を築くためには地球環境との相互バランスが不可欠であり、すべての生命と環境全体がしっかりと結びついていく必要がある。

例えば、木を植える前に木を切ることを抑えるなど、環境行動の意味を考え一人で行動するのではなく皆で理解し行動する。

戦争、貧富格差、飢餓、差別、教育、自然破壊、人口問題など、人類の未来を考慮することはあらゆる現象に配慮することに他ならず、世界の人々の間における相互理解の精神を培い、先進国、日本、東京 330-A 地区に在することの意味を自覚し、真摯に環境問題に取りくまなくてはならない。

社会的貢献と環境の向上とを促進するために、実行し、且つ、善良な市民として、地球の環境意識向上および公德心の向上に積極的に関心を示し、国際的な環境保全を維持するためにわれわれの力をあわせ、環境と社会の両立を実現していかななくてはならない。

奉仕の心を持つすべてのライオンが、個人の経済的報酬なしに環境保全の社会奉仕を促進するために、ライオンズクラブ 330-A 地区の機構を用いることを決意し、これらの目的を達成するために、われわれの努力を結集することとした。

第3回キャビネット会議委員長報告書（又は審議事項）

委員会名 環境保全委員会

委員長名 風 間 昭

報告事項(又は審議事項)

委員会報告

2007年1月26日 PM6～8 帝国ホテルインペリアルクラブ会議室

①環境リーダー養成講座の件

イ. 司会進行 ロ. 教材 ハ. 修了書 ニ. 認定カード ホ. 名簿 ヘ. 領収書
ト. 予算等 チ. プロジェクト等検討

②環境保全アンケートの件

イ. 回収状況 ロ. 集計まとめ

③環境問題リーダーシップクラブ選出の件

イ. 候補リスト検討 複合委員会に提出

◎環境リーダー養成講座についてはリージョン・ゾーン・チェア・パーソンに連絡、

出席要請をすること。

各自担当を決める。

2007年2月16日 PM6～8 帝国ホテルインペリアルクラブ会議室

①環境リーダー養成講座の件

司会進行表、教材、修了証書、認定カード、名簿、領収書、予算、アンケート用紙、
お土産、謝礼等

準備・用意する担当の確認をした。(110名 2/16現在)

②環境保全アンケートの件(67クラブ返答 2/16現在) 寺沢L. まとめ

③環境問題リーダーシップクラブ選出・複合委員会へ提出

城北LC 代田橋LC 飯田橋LC 神楽坂LC 町田中央LC 八王子桑都LC 西新井LC
新宿御苑LC 調布LC

2007年2月27日 PM4～6 キャビネット事務局

①3月6日実施の諸事必要なものの確認・準備

②答申について

③アンケート集計について

(注) 3月2日 (金) までに330-A地区キャビネット事務局宛 FAXにてご提出ください。

FAX (03-5330-3370)

330-A 地区 アクティビティプログラム 3 年計画一部変更

「330-A 地区 環境問題プログラム」 3 年目 実施要項一部変更 及び 延長

☆ 3 年 目 (2007 / 7 ~ 2008 / 6)

- ①環境セミナーの実施
- ②環境リーダー養成講座の実施
- ③環境リーダー養成中級講座（仮称）の実施
- ④荒川クリーン作戦活動
- ⑤多摩川クリーン作戦の準備検討
- ⑥植樹活動の実施
- ⑦環境憲章の徹底
- ⑧環境活動家の把握とその準備の検討
- ⑨クラブ・ゾーン等の要望に応えられる環境講師団の紹介体制の準備
- ⑩その他 その期の環境委員会決定の実施

☆ 4 年 目 (2008 / 7 ~ 2009 / 6)

- ①環境セミナーの実施
- ②環境リーダー養成講座の実施
- ③環境リーダー養成中級講座の実施
- ④荒川クリーン作戦活動
- ⑤多摩川クリーン作戦の準備検討
- ⑥植樹活動の実施
- ⑦環境憲章の徹底
- ⑧環境活動家の把握とその準備の検討
- ⑨クラブ・ゾーン等の要望に応えられる 環境講師団リストの充実
- ⑩その他 その期の環境委員会決定の実施
- ⑪5 年目実施のシンポジュームの検討

☆ 5 年 目 (2009 / 7 ~ 2010 / 6)

- ① 環境セミナーの実施
- ② 環境リーダー養成講座の実施
- ③ 環境リーダー養成中級講座の実施
- ④ 荒川クリーン作戦活動
- ⑤ 多摩川クリーン作戦の準備検討
- ⑥ 植樹活動の実施
- ⑦ 環境憲章の徹底
- ⑧ 環境活動家の把握とその準備の検討
- ⑨ クラブ・ゾーン等の要望に応えられる 環境講師団リストの充実
- ⑩その他 その期の環境委員会決定の実施
- ⑪5 年間の集大成としてのシンポジュームの実施

第3回キャビネット会議 委員長報告書（又は審議事項）

委員会名 献血・エイズ委員会

委員長 L 吉田 實

報告事項（又は審議事項）

1. セミナーの開催

今年度当委員会の締めくくりとして、献血とエイズをテーマとして下記の要領にて開催することとした。

(1)概略

上半期に於ける合同セミナーの際は、献血の総論的なテーマを論じ、そして活動クラブの実情を披露して頂きました。今回は献血については、各論として東京地区の献血の実態と今後の献血活動のあり方について、東京都赤十字センター所長中島 一格(なかじま かずのり)氏、エイズについては、その予防啓発に取り組む若者向け講座、医師等専門家向けの診療講座、更には感染者団体によるシンポジウム等、外に開かれたプログラムで[医療、行政、市民をつなぐ学会]を目指しておられる日本エイズ学会会長の池上 千寿子(いけがみ ちずこ)氏をそれぞれ講師として実施する。講演後は質疑応答の時間を用意する。終了後は希望者を対象に日本の最高レベルの検査機能と製剤技術を持つ東京都赤十字センターの施設見学を予定している。

(2)日時 平成19年4月11日(水) 14:00 ～ 16:00

(3)場所 日本赤十字辰巳ビル 東京都江東区辰巳2-1-67

(4)会費 1,000円

(5)備考

※ 参加予定人員は70名～100名を目途としている

※ 3月初旬に各クラブ会長、幹事並びに該当委員会委員長に案内状を送付

(注) 3月2日(金)までに330-A地区キャビネット事務局宛FAXにてご提出ください。

cab@lions330-a.org

FAX (03-5330-3370)

第3回キャビネット会議委員長報告書(又は審議事項)

委員会名 献眼・献腎・骨髄移植推進委員会

委員長名 L 矢 部 正 二

報告事項

当委員会では、年間計画をしていました【骨髄移植ドナー説明員認定講座】を実施致します。財団法人骨髄移植推進財団のご協力を頂き、開催会場・講師・講座資料等のご提供をお願いする事になりました。330-A地区では、献血奉仕活動と同時に骨髄移植ドナー登録が進められています。詳しい説明をするには説明員認定が必要であります。各クラブ共、是非何名か受講され、認定説明員の取得をして頂き、奉仕活動を進めて頂きたいです。多数のご参加をお願い致します。

開催日時：2007年4月16日(月) 14:00～17:00

開催会場：財団法人骨髄移植推進財団

千代田区神田錦町3-19 (廣瀬第2ビル地下)

TEL: 03-5280-8111 FAX: 03-5280-0002 (代)

各クラブにはご案内をお届けしてございます。

締切日：2007年4月10日(火)

ご理解を頂き、ご協力をお願い致します。

なお、認定証は後日受講されたメンバー各位に財団よりご送付させていただきます。

(注) 3月2日(金)までに330-A地区キャビネット事務局宛FAXにてご提出ください。

FAX (03-5330-3370)

第3回 キャビネット会議 提出案件

役職名 高令者・障害者福祉委員長

第4 R・第2 Z 上野東 LC

L 名 小泉和央

案件 1、高令者・障害者福祉に関するアンケート調査協力のお願い

(説明) 各クラブが行っている 高令者・障害者に関するアクティビティに的を絞って実情の奉仕活動の回答を頂きました。

目的は アンケート結果を参考に、各クラブが、今後同様なアクティビティを希望するクラブへの良きアドバイスの一助として活用され、クラブ間の情報交換、交流を促し、ライオンズクラブ奉仕の発展をのぞむものです。

● 回答期限は、昨年平成18年12月15日まで

● 只今 集計と内容確認の記載変更間違いのための、再度ファックスをお送りしています。

ご協力をお願い申し上げます。

● 小冊子作成後、各クラブへ配布予定です。

(注) 3月2日(金・必着厳守)までに330-A地区キャビネット事務局宛FAXにてご提出ください。

FAX (03-5330-3370)

第3回キャビネット会議委員長報告書（又は審議事項）

委員会名 国際協調委員会

委員長名 L 日暮 芳春

報告事項（又は審議事項）

(1) 第4回委員会を去る2月5日キャビネット事務局に於いて開催する。

海外のLCとの「姉妹友好提携」関係を望むか否かについてのアンケート調査の案内を送付した件、並びにガバナーズ、アワード表彰に対する審査会の件、等について14:00～15:30に亘り協議する。

(2) ガバナーズ、アワード表彰に対する審査会を去る2月26日キャビネット事務局に於いて委員長以下8名にて開催する。「国際協調優秀賞」として、16件の申請案件が出ており、委員一同慎重審議の結果、各人記名式による得票順位によって、下記の通り選定し、キャビネットへ提出する。

順位	クラブ名
1	東京 西新井 LC
2	東京 新 橋 LC
2	東京 赤 羽 LC
3	東京 江戸川南LC
3	東京 蒲 田 LC
3	東京 霞が関 LC
補欠	東京 蔵 前 LC
補欠	東京 豊 新 LC
補欠	東京 杉並東 LC

(3) 「海外LCとの友好関係及び姉妹提携についてのアンケート調査のお願い」のアンケート調査結果については3月12日（月）開催の第5回当委員会に於いて集計し、その結果報告を3月26日に開催の第3回キャビネット会議に於いて発表致します。

以 上

第3回キャビネット会議委員長報告書(又は審議事項)

委員会名 C S F II 特別委員会

委員長名 L 飯田 善彦

報告事項(又は審議事項)

1. 引き続き C S F II 献金にご理解をお願いいたします。

当委員会では、M J F 1,000ドル献金の推進をいたしております。

旧蠟統計になりますが、330-A 地区(東京)に於ける累計 M J F 献金額は、42,879,000円でございますが、334-A 地区(愛知)では、5.3 倍の231,355,150 円でございます。人数比較では、352 名 : 1,991 名になります。

C S F II 達成率比較では、34.6% : 95.1%で、M J F 献金の差が達成率に影響されております。引き続き M J F 1,000ドル献金にご支援を賜りますようお願いいたします。

第一次視力ファーストでは、日本に1億9000万円が援助されました。募金総額と比較いたしまして少ない金額ですが、それだけ日本は衛生面で優れているということになります。それでも近年、先進国に糖尿病性網膜症、緑内障が増加いたしております。地球上から眼に障害を持った人々を救済するライオンズクラブの国際プログラム、残すところ1年3カ月です。重ねて皆様方にご理解を賜りますようお願い申し上げます。

以 上

(注) 3月2日(金)までに330-A地区キャビネット事務局宛 FAXにてご提出下さい。

FAX (03-5330-3370)